

# かほだより

R8-5号  
R8. 5. 26

長野県伊那家畜保健衛生所  
TEL: 0265-72-2782,  
Fax: 0265-72-2765  
E-mail: inakachiku@pref.nagano.lg.jp  
所在地: 伊那市西町5764  
伊那諏訪家畜産物衛生指導協会  
TEL&FAX: 0265-76-8086

令和8年度1回目の**バルク乳検査**が始まります！

<検査内容>

## ①細菌検査

バルク乳中の細菌数や菌種を調べることで、乳房炎の原因となる細菌の感染状況、搾乳機器の洗浄状況、搾乳衛生の状態などがわかります。

## ②牛ウイルス性下痢ウイルス (BVDV) 遺伝子検査

BVDVは白血球を減少させ免疫機能を抑制させるため、BVDVに感染すると感染症に罹りやすくなります。また妊娠牛が感染すると、流産や異常産を起こします。

感染を拡げないために、感染源となる持続感染牛 (PI牛) を早期発見し淘汰することが重要です。

PI牛は早期に死亡する場合がありますが、無症状のまま成牛となりウイルスを排泄し続けることがあります。

農場内にPI牛が存在するか確認するためにバルク乳検査は有用です。

## ③マイコプラズマ検査

呼吸器感染症や乳房炎の原因になります。マイコプラズマ乳房炎になると、乳房の腫脹や発赤、泌乳量の激減または泌乳停止が起こります。

伝染力が非常に強く、搾乳時に手指や搾乳機器を通し他の牛に感染します。感染牛の早期発見、治療・隔離・淘汰などが必要となります。

<検査後>

検査結果に応じて個体乳検査、搾乳立会など衛生指導を行います。

また必要に応じてご案内する場合がありますので希望される方はご相談ください。

<採材日>

諏訪地域・・・6月2日

上伊那地域・・・6月16日、23日、29日

ご協力  
よろしくお願  
いたします。

バルク乳検査に関するご不明点・ご相談は、

伊那家畜保健衛生所 ☎ 0265-72-2782までご連絡ください

